

キャラクター名
上条賢治

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー キュマイラ	ワークス	UGN	エージェントA	カヴァー	高校生
オプション	ノイマン	年齢	17		性別	男
覚醒	犠牲	衝動	嫌悪		初期侵食率	45%
出自	14.義理の両親	経験	記憶喪失		邂逅	19.恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	1	0	0			1	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
従者の爪	白兵	5r+1	3	8		従者の武器、一人目は剣、二人目は斧槍、三人目は爪
開幕劇・彼岸花(従者)	白兵	5r+1		8		3+8+13、範囲攻撃、少女は踊るように敵陣に突入し雑ざはらう
復讐劇・弟切草(従者)	白兵	5r+1		-5		10+11、リアクションを放棄し白兵攻撃を行うこの攻撃にリアクションを行えない

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
従者の安息×2	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
黒沢智絵(クワザフトモエ)	P 慈愛	N 嫉妬		
テレーズ・ブルム	P 憧憬	N 憤懣		
実の両親	P 遺志	N 疎外感		
Dロイス「黄昏の支配者」	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ブラム	2	2	メジャー					
効果:	忌まわしき砲弾に組み合わせて殴る用							
赤色の従者	1	5	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	従者を作る。ルルプ2p100参照							
愚者の兵装	3	+4	常時	至近	自身	自動	従者	
効果:	従者の装備。従者の爪、従者の安息×2を選択							
血の絆	1	3	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	lv回、従者をシナリオ終了まで存在させる。							
赤河の従僕	4	+3	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	従者の能力値は全て7(固定)である。							
忌まわしき砲弾	2	3	メジャー	-	範囲	対決	従者	
効果:	従者の攻撃が範囲になる。1シーンにlv回							
声なき子ども	2	+7	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	1シーンに作れる従者が3人(固定)になる。							
軍神の守り	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	メインプロセスに一回、カバーリング							
復讐の刃	2	6	オート	至近	単体	対決	-	
効果:	リアクションを放棄し、捨て身の反撃							
ファンアウト	2	4	セット	至近	範囲	自動	-	
効果:	選んだ対象は即座に戦闘移動する。							
鮮血の一撃	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	白兵攻撃の命中+[LV+1]個する。HP-2							
完全演技	★							
効果:	従者が人間のような素振りをおせる。							
効果:								

性格は非常に活発で、明るい。趣味はバドミントンを嗜み、家にいる時は漫画を読み込んでいる。子供の面倒見が良く先生や保育士になることが彼の夢であった。

彼は親を幼くして無くし義理の親子に預けられた。実の両親の遺したお金で学校は進学し、運動、成績は共にそれなりに結果を残していた。しかし彼が高校生1年の時目の前で義理の親子の娘がオーヴァードに襲撃され殺害、ショックでオーヴァードに覚醒したが恐怖から逃走、その後UGNに保護される。その時現場の監督をしたのが当時14歳のテレーズ・ブルムである。もう二度と誰かを失いたくないと積極的に協力をしようとするが自分の能力が「少女達に戦闘させる」という物で嫌悪してしまっている。(従者を嫌ってる訳ではない) 何故か実の親との記憶が無くなっており、今はその痕跡を辿っている…その真実は未だ闇の中で、少年はそれを追い求める。

出てくる眷属は皆仮面をつけたドレス姿の少女の姿をしている。仮面の下には人の顔があり、三人皆違う顔だがそれはかつて彼が守れなかった少女に面影がある。一人目は黒髪ショートで赤基調とした格好、二人目はロールの入った金髪に青を基調とした格好、三人目は茶髪ロングに緑を基調とした格好をしている。名前は順に牡丹、堇、花梨。イメージは順に活発ガール、したたかお嬢様、お淑やかご令嬢といった感じだが基本的には喋らず、機械的だが「完全演技」によって見た目の様な振る舞いをする事も出来る。

更新テスト